

発信 No.2021-01
2021年5月26日
京都ノートルダム女子大学

カトリック教育センター主催「春の講演会」をオンライン開催 ～「最後の晚餐」と「食」の美術～

京都ノートルダム女子大学(学長：中村久美、所在地：京都府京都市左京区)は、5月28日(金)に本学カトリック教育センター主催「春の講演会」(オンライン/無料)を開催します。

今回は『最後の晚餐』と『食』の美術をテーマに、宮下 規久朗(みやした きくろう)氏(美術史家・神戸大学大学院人文学研究科教授)を講師に迎えます。



京都ノートルダム女子大学
Kyoto Notre Dame University

春の講演会

オンライン開催

最後の晚餐と食の美術

宮下規久朗氏
MIYASHITA Kikuro

2021年 5月28日(金)
17:30-19:00

Zoomによるリアルタイム配信を行います。参加を希望される方は、右記QRコードから前日までに申し込んでください。(無料)

お問い合わせ
京都ノートルダム女子大学
カトリック教育センター
ccce@notredame.ac.jp
〒606-8588 京都市左京区 南禅寺 4-1-13
TEL:075-750-3600 FAX:075-750-3601



京都ノートルダム女子大学ユージニア館1階食堂の壁面に設置されている絵画「最後の晚餐」(サイズ：縦177cm×横708cm)

吉岡正人画伯(埼玉大学教授、東京学芸大学連合大学院教授) 寄贈

【本件のポイント】

- ① 5月28日(金)に本学カトリック教育センター主催の「春の講演会」(オンライン / 無料)を開催
- ② テーマ『最後の晚餐』と『食』の美術について宮下 規久朗(みやした きくろう)氏が講演
- ③ 宮下 規久朗氏はイタリアのバロック美術を専門とし、美術史に関する著書や展覧会企画が多数

【開催概要】

西洋美術では「食」を題材にした絵画も多々あります。また、カトリック教会の祭儀「ミサ」が、イエスと弟子がともにした「最後の晚餐」に起源をもつことから、キリスト教の根本に触れるテーマでもあります。「食」という人間の根源的な営みから、西洋の文化と美術にアプローチします。

講師の宮下 規久朗氏は、イタリアのバロック美術が専門で、学術研究はもちろんのこと展覧会企画や一般書

執筆など多くの方に西洋美術の魅力を広く伝える活動を精力的に行っており、その中でも著書「食べる西洋美術史-『最後の晚餐』から読む」（光文社新書）は、本学の授業教材にもなっています。

- ◆日 時 : 2021年5月28日(金) 17:30~19:00
(Zoomによるリアルタイム配信)
- ◆講 師 : 宮下規久朗氏(美術史家・神戸大学大学院人文学研究科教授)
- ◆参加費 : 無料
- ◆申し込み : 下記 URL から、前日までにお申込みください。
<https://bit.ly/3rKKLfS>
- ◆問い合わせ先 : 京都ノートルダム女子大学 カトリック教育センター
cece@notredame.ac.jp
TEL.075-706-3654(火~金/8:45~17:30)
- ◆備 考 : 今後の公開講座・公開プログラムについては、下記 URL をご参照ください。
<http://www.notredame.ac.jp/cooperation/meeting/>

京都ノートルダム女子大学は創立60周年を迎えます

「共生社会を創造する女性の育成」 ～人をつなぎ、社会を紡ぐ～



本学は、建学の精神である「徳と知」の理念と、それを体現するためのミッションコミットメント「尊ぶ」「対話する」「共感する」「行動する」により、人と人をつなぎ、多様性を認め合う社会を紡ぐ人材を育てていきます。女性ならではのしなやかさと、本学で学び得た「考える力」と「行動力」、それに他者への共感によって、これからの共生社会の担い手となる志高い女性の育成を、創立60周年を機に、改めて社会に誓います。

■取材に関するお問い合わせ

京都ノートルダム女子大学 広報課 長野・新開

E-mail : information@ml.notredame.ac.jp

電話 : 075-706-3659 (直通)

FAX : 075-706-3880